

# 野鳥・海浜動植物観察スポット

## 健民海浜公園と専光寺ふれあいの森

### ●健民海浜公園

犀川河口の砂丘地に位置する健民海浜公園は、保安林として育成されたクロマツやニセアカシア、エノキなどの海岸林と日本海に伸びる白い砂浜、ゆったりと流れる犀川の流れを背景とした自然環境で、特に野鳥の宝庫として知られています。これまでに記録された野鳥は、235種にもものぼり、メジロ、キジ、シジュウカラなどは年中みられます。

大池周辺のクロマツ林では、秋になると数多くのキノコが顔を出し、小鳥たちの水場では、アカテガニやクロベンケイガニが姿をあらわします。草茂る林では、ノウサギに出会うこともあります。



## ●ササゴイの池

園内には、野鳥観察舎が設けられていて、一年中、バードウォッチングが楽しめます。野鳥の森・ササゴイの池観察舎では、ササゴイだけでなく、カワセミ、クロツグミ、サギ類などが観察できます。

## ●浜辺の植物

金沢の海岸は、打木から粟崎にかけて砂浜が100～200m、長さ約9kmにわたり細長く発達しています。初夏、健民海浜公園内の散策路沿いでは、帰化植物のコバンソウが小判型の穂を垂らし、キンギンボクが鮮やかな山吹色と白銀色の彩りをみせます。カモメの浜と呼ばれる普正寺の浜には、ハマヒルガオやハマエンドウ、コウボウムギ、スナビキソウなどが楽しめます。また、緑美しいハマゴウ群落も目を惹きます。



ハマゴウ



コウボウムギ

## ●専光寺ふれあいの森

ふれあいの森は、海岸線に沿った緑豊かな海岸林を活かした森で、クロマツのほかハマナスやニセアカシアなどがみられます。マレットゴルフ場や市営ソフトボール場が隣接し、健康増進の場としても利用されています。



スナビキソウ



ハマヒルガオ